



TITLE:

表紙、巻首図版、序、例言、目次
、図版目次、挿図目次、表目次、
奥付、正誤表

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙、巻首図版、序、例言、目次、図版目次、挿図目次、表目次、奥付、正誤表. 京都大学構内遺跡調査研究年報 2015, 2013

ISSUE DATE:

2015-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/226472>

RIGHT:

京都大学構内遺跡調査研究年報

2013年度

京 都 大 学 文 化 財 総 合 研 究 セ ン タ ー

巻首図版



京都大学吉田南構内A N21区 吉田二本松 8 号墳出土の埴輪

京都大学構内遺跡調査研究年報

2013年度

京 都 大 学 文 化 財 総 合 研 究 セ ン タ ー

序

本年報は、2013年度に文化財総合研究センターがおこなった、京都大学構内に残る遺跡の発掘調査のうち整理の終了したものについて、その成果をまとめたものである。本年度は、発掘調査の件数が9件と例年になく多く、前年度から継続しておこなった資料整理2件とあわせて多忙な年度となった。整理が終了し、ここに報告する6件の発掘調査は、北部構内、本部構内、吉田南構内、医学部構内がいずれも1件、病院構内が2件であり、吉田キャンパス全域にわたる報告となっている。とりわけ注目される成果として、吉田南構内の調査で、古墳時代中期の方形墳が2基見つかり、古墳を画する溝から円筒埴輪や形象埴輪が多数見つかったこと、本部構内の調査で、地表下3m近い深さから鬼界アカホヤ火山灰を含む地層が発見されたことがあげられる。こうした成果以外にも、先史時代から近世にいたる多様な遺跡が見つかっており、鴨東の地域史を明らかにするうえで重要な資料となっている。ご高覧いただき、ご批評いただければ幸いである。

京都大学吉田キャンパスは、ほぼその全域が周知の埋蔵文化財包蔵地となっており、当センターでは、その調査・分析から保存・活用に至るまで、総合的な研究を実践している。当センターの前身である埋蔵文化財研究センターの時代から数えると、すでに35年以上にわたって100,000㎡におよぶ埋蔵文化財の調査を実施している。これに伴ない、膨大な発掘情報が蓄積され、またそうした情報を利用した研究成果も積み重ねてきた。

発掘情報は、調査時の現地説明会やホームページ、尊攘堂での資料展示などを通して、一般の人に広く知ってもらえるように努めており、本年報もその一端を担っている。これに加えて、本年2月18日～4月19日まで、本学総合博物館と連携して「文化財発掘－京大キャンパス出土の埴輪－」という特別展を総合博物館で開催している。発掘情報とそれにもとづく研究成果を広く社会に発信し、地域における文化財の研究・活用を先導していく試みの一環である。総合大学としての利点を生かして、調査・研究面だけではなく、文化財の活用という面でも、学内各研究科・研究所のご協力をお願いしたい。

学内におけるこうした発掘調査を円滑に進めるにあたっては、施設部をはじめとした関連部局からの多大なご協力が不可欠である。関係各位に厚くお礼申し上げるとともに、今後ともご支援ご協力をお願い申し上げる次第である。

2015年3月

京都大学文化財総合研究センター長
吉川真司

例 言

- 1 本年報は、京都大学構内で2013年4月1日から2014年3月31日までに発掘、整理作業をおこなった埋蔵文化財調査と保存の報告、および京都大学文化財総合研究センターにおける研究成果をまとめたものである。
- 2 国土座標にしたがって一辺50mの方形の地区割りをして、遺跡の位置を表示した。
- 3 層位と遺構の位置については、国土座標第Ⅵ座標系（日本測地系、 $x = -108,000$
 $y = -20,000$ ）が（ $X = 2,000$ $Y = 2,000$ ）となる京都大学構内座標により表示した。
- 4 遺構の略号は、奈良文化財研究所の方式にしたがって、井戸：S E，土坑：S Kのように表示し、各調査ごとに通し番号を1から付した。
- 5 遺物には、遺跡の調査名を示すローマ数字と、調査ごとの通し番号を1から付した。この遺物番号は、本文、実測図、写真を通じて表示を統一した。
Ⅰ：京都大学吉田南構内A N21区の発掘調査
Ⅱ：京都大学病院構内A F17区の発掘調査
Ⅲ：京都大学病院構内A H13区の発掘調査
Ⅳ：自家発電設備設置にかかわる発掘調査および立合調査
（例 Ⅰ 1：京都大学吉田南構内A N21区出土遺物1番）
- 6 原則として、遺物の実測図は縮尺1/4、遺物の写真は約1/2に統一した。他の縮尺のもの、それぞれに縮尺を明記した。
- 7 参考文献は、本文中に〔著者名 発表年〕の形式で表わし、巻末に一括した。
- 8 古代・中世土師器の型式分類は、とくにことわりがない場合、『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ』（1981年）にしたがっている。
- 9 本文の執筆者名は各章の初めに列記した。また、遺物の撮影は、それぞれ報告者が担当した。なお、巻首図版、図版17、図版18（Ⅰ40）、図版19～24は寿福滋氏の撮影写真を使用させていただいた。
- 10 編集は、内記理が担当し、千葉豊、伊藤淳史、富井眞、笹川尚紀、磯谷敦子、柴垣理恵子、長尾玲、藤森良祐が協力した。

京都大学構内遺跡調査研究年報 2013年度

目 次

第1章 2013年度京都大学構内遺跡調査の概要	1
1 調査の経過	1
2 調査の成果	2
第2章 京都大学吉田南構内A N21区の発掘調査	5
1 調査の概要	5
2 層 位	6
3 縄文時代の遺跡	10
4 弥生時代の遺跡	13
5 古墳時代～古代の遺跡	25
6 中世の遺跡	56
7 近世の遺跡	112
8 小 結	114
第3章 京都大学病院構内A F17区の発掘調査	123
1 調査の概要	123
2 層 位	124
3 近世・近代の遺構と遺物	129
4 小 結	153
第4章 京都大学病院構内A H13区の発掘調査	157
1 調査の概要	157
2 層 位	158
3 遺 構	158
4 出土遺物	170
5 小 結	202

第5章 自家発電設備設置にかかわる発掘調査および立合調査	203
1 本部構内A Z 30区の発掘調査	203
2 医学部構内における調査	209
3 北部構内B A 28区の発掘調査	221
4 北部構内の立合調査	226
参 考 文 献	227
京都大学構内遺跡調査要項	231
報 告 書 抄 録	240
図 版	巻末

図 版 目 次

巻首図版 京都大学吉田南構内A N21区 吉田二本松8号墳出土の埴輪

図版 1 京都大学吉田キャンパスの地区割と調査地点

図版 2 京都大学吉田南構内A N21区

1 暗茶褐色砂質土掘削後の全景（東から）

2 灰色粘質土掘削後の全景（東から）

図版 3 京都大学吉田南構内A N21区

1 黄色砂除去後の全景（東から） 2 茶褐色土掘削後の全景（北から）

図版 4 京都大学吉田南構内A N21区

1 中世遺構埋土の堆積層の乱れ（北から）

2 南壁東辺の地層変形（南から）

3 黄色砂下部の弥生土器出土状況（北から）

4 調査区西南辺の噴砂（南から）

5 調査区東南辺の噴砂と地層変形（東から）

6 調査区西壁の地層変形（東から）

図版 5 京都大学吉田南構内A N21区

1 S X48（南から）

2 方形周溝墓の弥生土器出土状況（南西から）

3 方形周溝墓の弥生土器出土状況（北から）

4 方形周溝墓の弥生土器出土状況（北から）

5 S D15の弥生土器出土状況（南西から）

6 東南隅の弥生土器出土状況（北から）

図版 6 京都大学吉田南構内A N21区

1 8号墳の検出状況（東から）

2 8号墳東周溝の埴輪出土状況（北から）

3 8号墳南周溝の埴輪出土状況（東から）

図版 7 京都大学吉田南構内A N21区

1 8号墳東周溝の遺物出土状況（西から）

2 8号墳東周溝の遺物出土状況（北から）

- 3 8号墳東周溝の遺物出土状況（西から）
- 4 8号墳東周溝の遺物出土状況（北から）
- 5 8号墳南周溝の赤色顔料出土状況（西から）
- 6 8号墳南周溝の遺物出土状況（西から）

図版 8 京都大学吉田南構内 A N21区

- 1 8号墳東周溝の断面（北から）
- 2 8号墳南周溝の家形埴輪出土状況（北から）
- 3 8号墳南周溝の家形埴輪出土状況（北から）
- 4 8号墳南周溝の円筒埴輪出土状況（北から）
- 5 8号墳東周溝南辺の埴輪出土状況（南から）
- 6 8号墳東周溝の円筒埴輪出土状況（東から）

図版 9 京都大学吉田南構内 A N21区

- 1 9号墳の検出状況（東から）
- 2 9号墳北周溝の層位（東から）
- 3 9号墳北周溝の遺物出土状況（南から）
- 4 9号墳北周溝の遺物出土状況（北から）
- 5 9号墳北周溝の遺物出土状況（南から）
- 6 9号墳北周溝の遺物出土状況（南から）

図版10 京都大学吉田南構内 A N21区

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 井戸 S E 11（南西から） | 2 土器溜 S X 46（東から） |
| 3 溝 S D 2（北から） | 4 井戸 S E 1（西から） |
| 5 井戸 S E 7（東から） | 6 土器溜 S X 1（北から） |

図版11 京都大学吉田南構内 A N21区

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 土器溜 S X 2（南から） | 2 土器溜 S X 11（西から） |
| 3 土器溜 S X 30（西から） | 4 土器溜 S X 36（南から） |
| 5 陶器溜 S X 17（南から） | 6 陶器溜 S X 20（西から） |

図版12 京都大学吉田南構内 A N21区

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 土器溜 S X 28（北から） | 2 土器溜 S X 34（西から） |
| 3 土器溜 S X 41（東から） | |

- 図版13 京都大学吉田南構内 A N21区
 1 陶器溜 S X10 (南から) 2 S X13埋甕・土器溜 (南から)
 3 S X13埋甕 (東から)
- 図版14 京都大学吉田南構内 A N21区
 1 S X13埋甕・石敷 (東から) 2 集石 S X21 (西から)
- 図版15 京都大学吉田南構内 A N21区
 縄文土器
- 図版16 京都大学吉田南構内 A N21区
 弥生土器
- 図版17 京都大学吉田南構内 A N21区
 8号墳出土土器 (1)
- 図版18 京都大学吉田南構内 A N21区
 8号墳出土土器 (2)
- 図版19 京都大学吉田南構内 A N21区
 8号墳出土埴輪 (1)
- 図版20 京都大学吉田南構内 A N21区
 8号墳出土埴輪 (2)
- 図版21 京都大学吉田南構内 A N21区
 8号墳出土埴輪 (3)
- 図版22 京都大学吉田南構内 A N21区
 8号墳出土埴輪 (4)
- 図版23 京都大学吉田南構内 A N21区
 1 8号墳出土埴輪 (5) 2 8号墳円筒埴輪細部
- 図版24 京都大学吉田南構内 A N21区
 8号墳形象埴輪細部
- 図版25 京都大学吉田南構内 A N21区
 9号墳出土土器
- 図版26 京都大学吉田南構内 A N21区
 8・9号墳出土鉄器

- 図版27 京都大学吉田南構内A N21区
S E 9 出土遺物, S E 7 出土遺物
- 図版28 京都大学吉田南構内A N21区
S X 24出土遺物, 茶褐色土落ち込み出土遺物, 茶褐色土出土遺物
- 図版29 京都大学吉田南構内A N21区
軒丸瓦
- 図版30 京都大学吉田南構内A N21区
軒丸瓦, 軒平瓦
- 図版31 京都大学病院構内A F 17区
1 表土除去後全景 (北から) 2 X=870東西畔の層位 (南から)
3 黒灰色土Ⅱ掘削後全景 (北から) 4 溝S D 128 (西から)
5 井戸S E 1 (北から) 6 土坑S E 2 (東から)
- 図版32 京都大学病院構内A F 17区
1 井戸S E 3 (北から) 2 井戸S E 3出土の木桶 (南から)
3 胞衣壺S X 3・4 (東から) 4 井戸S E 8 (西から)
5 瓦溜S X 13 (東から) 6 土器溜S X 11 (北から)
- 図版33 京都大学病院構内A H 13区
1 灰褐色土上面, 調査区全景 (北から)
2 淡褐色土上面, 調査区全景 (北から)
- 図版34 京都大学病院構内A H 13区
1 S R 1上層, S D 3上層掘削後 (東から)
2 S F 2石列・S F 3 (東から)
3 S D 27検出状況 (西から)
- 図版35 京都大学病院構内A H 13区
1 井戸S E 1 (東から) 2 井戸S E 1細部 (東から)
3 野壺S E 2 (南から) 4 溝S D 1・S D 2 (南から)
5 溝S D 5下層上面の集石 6 水路S R 1南旧盛土基底部集石
- 図版36 京都大学病院構内A H 13区
道路S F 2出土遺物

図版37 京都大学本部構内 A Z 30区

- 1 黒褐色土上面（東から） 2 集石 S X 1（東から）

図版38 京都大学医学部構内 A O 20区

- 1 調査区北半掘りあげ後全景（西から）
2 調査区南半掘りあげ後全景（西から）
3 S E 1 底面柱穴検出状況（北から）
4 S E 2 井筒確認状況（北から）
5 調査区北壁集石 S X 1（南から）
6 調査区北壁土器溜 S X 2（南から）

図版39 京都大学北部構内 B A 28区

- 1 東調査区，表土掘削後全景（西から）
2 西調査区，表土掘削後全景（東から）
3 西調査区，黄砂上面検出の集石（西から）
4 西調査区，黄砂掘削後全景（東から）
5 東調査区出土遺物・西調査区出土遺物

挿 図 目 次

吉田南構内A N21区の発掘調査	
図1 調査区西壁の層位……………7	(第3次取り上げ時) ……………41
図2 調査区南壁の層位……………8	図20 9号墳北周溝の遺物出土状況と 層位……………44
図3 暗茶褐色砂質土掘削後の平面…11	図21 8号墳出土遺物……………46
図4 灰色粘質土掘削後の平面…………12	図22 8号墳出土人物埴輪……………48
図5 縄文時代の土器……………14	図23 8号墳出土馬形埴輪……………49
図6 黄色砂除去後の旧地形……………15	図24 8号墳出土家形埴輪……………51
図7 黄色砂上面の弥生～古代の遺構 ……………17	図25 8号墳出土家形埴輪と円筒埴輪 ……………52
図8 方形周溝墓の弥生土器出土状況 ……………18	図26 8号墳出土円筒埴輪……………54
図9 溝SD15の弥生土器出土状況…19	図27 9号墳出土遺物……………55
図10 弥生時代前期の土器と前期末 ～中期初頭の土器……………22	図28 中世の遺構……………57
図11 弥生時代中期の土器(1)……………24	図29 SX13埋甕および石敷……………61
図12 弥生時代中期の土器(2)……………26	図30 SX13埋甕および土器溜……………62
図13 8号墳の周溝の層位……………28	図31 SD4出土遺物……………65
図14 8号墳東周溝の須恵器蓋杯の 出土状況……………30	図32 SE9, SE11出土遺物……………66
図15 8号墳南周溝の赤色顔料と 土師器の出土状況……………32	図33 SK1, SK2, SK3, SK10, SK11出土遺物……………67
図16 8号墳南周溝の土師器の出土状況 ……………32	図34 SX4, SX42, SX43, SX44 出土遺物, SX46出土遺物(1)…68
図17 8号墳南周溝の埴輪の分布 (第1次取り上げ時) ……………34	図35 SX46出土遺物(2), SX45出土遺物……………69
図18 8号墳南周溝の埴輪の分布 (第2次取り上げ時) ……………38	図36 SD2出土遺物……………71
図19 8号墳南周溝の埴輪の分布	図37 SD6, SD7, SD10, SD11, SD12出土遺物……………72
	図38 SE1木枠内, SE1石組内, SE1掘形, SE7木枠内, SE7石組内,

	S E 7 掘形出土遺物	73
図39	S K 5, S K 7, S K 9 出土遺物	75
図40	S X 1 出土遺物, S X 2 出土遺物(1)	77
図41	S X 2 出土遺物(2), S X 3, S X 5, S X 6 出土遺物	79
図42	S X 11, S X 22, S X 23出土遺物	80
図43	S X 28, S X 30出土遺物	82
図44	S X 32, S X 34出土遺物	83
図45	S X 36, S X 37, S X 41出土遺物	85
図46	S X 10, S X 12, S X 15出土遺物	86
図47	S X 17出土遺物, S X 20出土遺物(1)	87
図48	S X 20出土遺物(2), S X 35出土遺物	89
図49	S X 24出土遺物	90
図50	S X 13石敷, S X 13土師器溜出土 遺物, S X 13埋甕	91
図51	S X 21, S X 14, S X 40出土遺物	93
図52	ピット出土遺物	95
図53	茶褐色土落ち込み出土遺物(1)	97
図54	茶褐色土落ち込み出土遺物(2)	98
図55	茶褐色土落ち込み出土遺物(3)	99
図56	茶褐色土出土遺物(1)	101
図57	茶褐色土出土遺物(2)	102

図58	錢貨(1)	103
図59	錢貨(2)	105
図60	錢貨(3)	106
図61	軒丸瓦	108
図62	軒平瓦	109
図63	丸瓦・塼	110
図64	平瓦	111
図65	近世の遺構	113
図66	近世の印	114

病院構内 A F 17 区の発掘調査

図67	調査区東西畔 (X = 870) の層位	125
図68	調査区東西畔 (X = 860) の層位	126
図69	黒褐色土掘削中・黒灰色土 I 掘削 後の検出遺構	130
図70	黒褐色土・黒灰色土 II 掘削後の 検出遺構	131
図71	淡褐色土掘削後の検出遺構	134
図72	S D 128出土遺物(1)	138
図73	S D 128出土遺物(2)	139
図74	S E 1, S E 2 出土遺物	141
図75	S E 3 出土遺物	143
図76	S E 9, S X 1, S X 1 周辺, S X 2, S X 3, S X 4, S X 6, S K 8, S K 9 出土遺物	145
図77	S E 8, S X 13, S K 1, S K 4 出土遺物	147
図78	S X 11, 砂礫上面,	

黒灰色土出土遺物	149
図79 近世遺構出土瓦	151

病院構内 A H13区の発掘調査

図80 調査区南北畦の層位	159
図81 I 期（古段階）の遺構	161
図82 I 期（新段階）の遺構	162
図83 II 期の遺構	165
図84 III 期の遺構	167
図85 井戸 S E 1	169
図86 S F 2 出土遺物(1)	171
図87 S F 2 出土遺物(2), S D 26 出土遺物	172
図88 S F 3, S E 6, S E 7 出土遺物	173
図89 S R 1 北盛土出土遺物	175
図90 S R 1 南旧盛土, S R 1 南旧盛土 出土遺物	177
図91 S R 1 埋土出土遺物(1)	178
図92 S R 1 埋土出土遺物(2)	179
図93 S D 3 上層, S D 3 上層, S D 3 上面出土遺物	182
図94 S D 5 下層, S D 5 上層, S D 13, S X 3 出土遺物	183
図95 S X 2 出土遺物(1)	185
図96 S X 2 出土遺物(2)	186
図97 S X 2 出土遺物(3)	187
図98 S X 2 出土遺物(4)	188
図99 S X 2 出土遺物(5), S D 1, S D 2 出土遺物	189

図100 S X 1 出土遺物(1)	191
図101 S X 1 出土遺物(2)	192
図102 S X 1 出土遺物(3), S K 2, S E 1 出土遺物	193
図103 砂礫, 灰褐色砂質土出土遺物, 淡褐色土出土遺物(1)	195
図104 淡褐色土出土遺物(2), 淡褐色土上面, 灰褐色土, 灰褐色土上面出土遺物	196
図105 黒褐色土出土遺物	197
図106 瓦類(1)	198
図107 瓦類(2)	199
図108 土製品(1)	200
図109 土製品(2)	201

本部構内 A Z30区の発掘調査

図110 調査区南東部東西畔（上）および 北西部北壁（下）の層位	204
図111 中世の遺構	296
図112 黒色土, 茶褐色土, 茶褐色土落ち込み, 灰褐色土, 表土・攪乱出土遺物	207

医学部構内における調査

図113 医学部・病院構内 関連調査地点の位置	210
図114 G 9 地点北壁の層位	212
図115 調査区検出の遺構	213
図116 縄文土器, 古代の土師器, 古代の須恵器, 緑釉陶器	215

図117 S E 1 出土遺物	216
図118 S E 2, S D 1, S P 4, S P 6, S X 2 出土遺物	217
図119 茶褐色土出土遺物	218

北部構内 B A 28 区の発掘調査

図120 調査区の位置	221
-------------	-----

図121 層 位	222
図122 検出遺構	223
図123 出土遺物	225

北部構内の立合調査

図124 422地点, 423地点の柱状層位	226
------------------------	-----

表 目 次

表 1 京都大学構内遺跡の おもな調査	232
------------------------	-----

2015年3月31日 発行

京都大学構内遺跡調査研究年報
2013年度

編	集	京都大学文化財総合研究センター
発	行	京都市左京区吉田本町
印	刷	三星商事印刷株式会社
製	本	京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町300

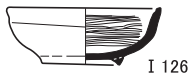
本文 190 頁 13 行目

(誤) III553 は陶器*燭 → (正) III553 は陶器乗燭

挿図 44 頁 図 20



67 頁 図 33



195 頁 図 103



52 頁 図 25

